

ほすびたる

秋号
第9号

2005. 11

第1回 公立豊岡病院ホスピタルコンサート

夏の夕べ、新病院の外来ホールに心地よいフルート、ヴァイオリンなどの音色が響きわたりました。新豊岡病院が移転開院して約3ヶ月あまりたった8月17日の夕べ、入院患者様と地域の方々を対象に第1回「豊岡病院ホスピタルコンサート」を開催しました。

新病院は、正面玄関を入ったところが1・2階の吹き抜け構造で、間口22m、奥行17m、高さ9mの大変大きな空間が設けられています。また、正面の壁には、森の空間をイメージした巨大なアートが飾り付けられ、ホテルのような印象をかもしています。このすばらしい空間を利用して初めてのコンサートを開きました。

病院で夜間にコンサートを行うことは、豊岡病院ではもちろん初めての企画であり、病院組合内の他病院でもあまり例がありません。当日は、約70名の職員ボランティアスタッフが会場準備、患者様の誘導、移動介助にあたり、入院患者様には夕食後6時30分頃からホールにお集まりいただきました。

演奏は、「イニスフリー・アンサンブル」というフルート、ヴァイオリン、ピアノ、声楽テノールの4人編成によるものです。フルート奏者の上田賢一さんは、豊岡市出身の方で、現在、カナダでご活躍中ですが、夏休みを兼ねての演奏帰国された合間をぬってボランティアで駆けつけていただきました。その美しい

音色に患者様、ご面会の方、地域の方、職員合わせて約300人の聴衆もうっとり聞きほれ、病院の時間がしばしゆっくりと流れた感じがしました。

これからも、いろいろなジャンルの音楽の演奏会などを企画していきたいと考えています。

なお、今年の8月からは、毎月第1、3日曜日の午後2時から3時まで、この外来ホールで入院患者様や面会の方々を対象にしたピアノのミニ・コンサートを開催していますので、機会があれば是非お立ち寄り下さい。

☆ピアノ ミニ・コンサートのご案内☆

開催日：毎月第1・3日曜日
午後2時～3時

場 所：公立豊岡病院 外来ホール



今号の主な内容

- 特集！医療機器紹介 … (P2)
- 医局だより … (P3)
～うつ病～
- 日高病院診療体制の変更 … (P4)
- 出石病院からお知らせ … (P5)
- 新任医師紹介 … (P5)
- 就学貸与医学生
豊岡病院見学の様子 … (P5)
- 市民健康講座開催
のお知らせ … (P6)

最新の医療機器を導入しています(公立豊岡病院)

新病院への移転に合わせ、いろいろな新しい医療機器を導入しました。現在、さまざまな医療機器が診療の場で活躍しています。2回目となる今回は放射線科の“放射線治療装置”について、みなさんにご紹介したいと思います。

放射線治療装置

豊岡病院では新病院の開設に伴い放射線治療装置を、最新の機種に更新しました。

放射線治療装置は、主に良性や悪性腫瘍の治療に使用しますが、それだけでなくケロイドの治療や、さらには輸血用の血液に放射線を照射して免疫反応を抑制することなどにも使用できます。

さてこの放射線治療装置は、最新のコンピュータシステムを駆使して、今まで以上に高度な治療を行うことができます。たとえば、従来と同じように、体表面から臓器の奥深くに潜む病変まで、最も適した放射線の強さを選択して照射、治療を行うこともできますし、次のように他の装置と組み合わせて使うことでより高度な治療を行うこともできます。

この装置の一番の特徴としては、最新のCT（コンピュータ断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴断層撮影装置）で撮影した画像を、放射線治療専用のコンピュータに取り込み、その画像情報に専門医が診断した治療領域を指示すると、腫瘍の形に合わせた最適の照射の形状が細かく作り出されます。これにより正常な組織に極力放射線を照射せずに、できるだけ病変部に集中的に照射して治療をします。

さらには装置を患者様の周りでぐるりと回転させながら、角度ごとに照射する範囲を病変の形状に合わせてながら、三次元的な照射治療も可能になりました。

もう一つの特徴は、照射する部位をリアルタイムに映し出し、位置のズレを細かく修正しながら正確な照射が再現できる最新の照合用の撮影装置も組み込んでいます。

その一方で、このような最新の治療装置を完全に使用するために、品質と精度を管理する器具や装置もあわせて充実しました。



図1 新しい放射線治療装置（バリアン CLINAC2100C/D）



図2 操作室の様子

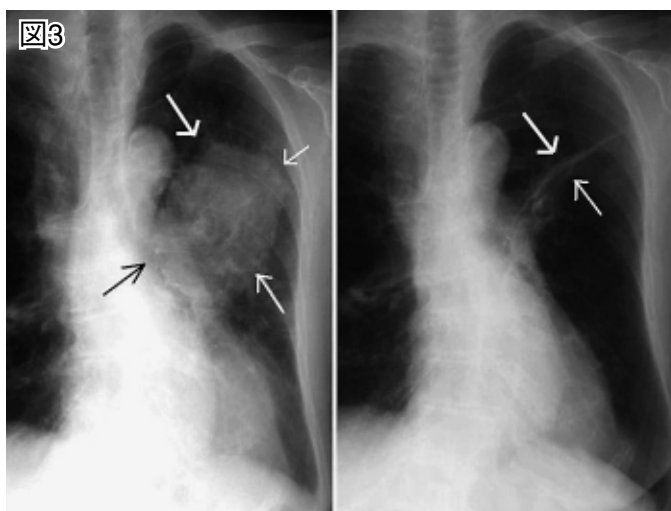


図3 肺がんの放射線治療の一例（左図）放射線治療前（右図）放射線治療後



医局だより 「うつ病の基礎知識」

公立豊岡病院 精神科医局

あなたは、「うつ病」ということばを耳にしたとき、どのようなイメージを思い浮かべるでしょうか？「今、現に『うつ』で悩んでいる」という方、「テレビで見たので知っている」という方、「全く縁がないので知らん」という方…さまざま

と思います。

一口に「うつ」といっても、主に精神科で治療するものだけを考えても、結構多くの種類に分けられます。実際、私たち精神科医のあいだでも、「うつ」の診断をめぐるには、案外大きな認識の違いがある場合が少なくありません。また、「うつ」の症状が、身体の病気が原因で生じたり、いわゆる認知症の初期症状であったり、おくすりの副作用の一つであったり、というような場合もあります。「うつ」という概念は、精神医学的に言っても、かなり奥深いものであるように思います。



ここでは、先ほど書いたゴチャゴチャしたことは脇において、とりあえず、ごく一般的な「うつ病」についての基礎知識を述べてみようと思います。

① 「案外多い病気です」

軽症のものを含めると、全人口の10～15%程度が、生涯のうちに一度はうつ病を発症するとされています。

また、常時、人口の3～5%が「うつ状態」にあり、さらに、一般の診療科（内科・外科など）を受診する方の10%が「うつ状態」である、とされています。

② 「うつ病の症状について」

「うつ病」といっても、「気分の落ち込み」、「意欲が出ない」…といった、いわゆる精神症状だけではありません。「うつ病」の方の20%程度は、検査には表れない身体の症状が中心になります。食欲がない、あちこちが痛い・だるい、動悸がする、下痢・便秘を繰り返す、手足が冷える・火照る…など、様々です。身体の検査を受けても、「異常なし」と言われてしまうことが多く、「じゃあ、どこが悪いのだろう？」と、検査の後でかえって不安になることすらあります。

「うつ病」の症状であるという、大きな目安のひとつとして、「症状の日内変動」があります。「うつ病」の症状である場合、午前中に症状が重く、午後から夜にかけて症状が軽くなることが多いです。「朝の出勤前がえらい」という訴えは、ただの「怠け」ではないかも知れません。

③ 「うつ病の治療について」

「うつ病」とは、基本的には、心身の「疲労」を抱えつつ、なお無理をしようとしてしまう状態です。「無理がかかっているかどうか」は、人それぞれの能力・体力など様々な因子の影響を受け、一概には決められません。最終的には、本人の「主観」を受け止めて判断することになります。

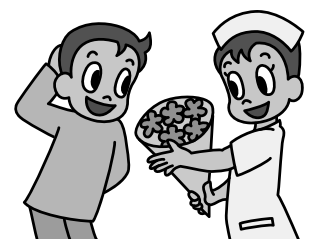
治療の基本は、時間をゆっくりかけて「疲労」を軽減することであり、その具体的な方法として、「休息」と「おくすり」の2つが最も重要です。治療においては、「やたらと励まさないこと」や「十分な休暇を与えること」など、家庭や職場の協力を必要とする部分が非常に大きいです。

また、おくすりについては、以前に比べて副作用の少ない抗うつ剤が開発されており、新しい種類のものから処方される傾向にあります。しかし、古くからある抗うつ剤も、いまなお有効な場合が多く、便秘などの副作用に対応しながら使うこととなります。

以上、お伝えしてまいりましたが、知識として少しはお役に立てそうでしょうか？

最後に、「うつ病からの回復」について、精神科医の大先輩から教わった「ひとつこと」をご紹介します。

「患者さんが『自分が弱いから病気になった』とか言っとるうちは、何べんでも再発するで」



公立日高病院診療体制 変更のお知らせ

全国的な医師不足の中で、住民のみなさまには、これまでの度重なる診療担当医師の変更で大変ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。医師確保については、関連大学への働きかけや、公立豊岡病院組合内での対応を前提に検討をすすめているところですが、この度組合内の異動により診療体制にある程度の日途がつかしました。下記のように10月1日からの診療担当表が出来ましたのでお知らせいたします。

また、健診センターの人間ドック実施にも、医師不足の影響がおよび住民の皆様のご要望に充分お応えできずご心配をおかけいたしました。10月以降も継続的に人間ドックを実施いたします。現在、今年度後半（H.17.10.1～H.18.3.31）の申し込みを受付中ですのでご希望の方はお申し込みください。

着任医師 副院長（内科） たかはし ひでお 高橋 英雄 医師（専門分野 内分泌糖尿内科）
 医 長（内科） たけなか あつお 竹中 淳雄 医師（専門分野 消化器科）

平成17年10月1日から

			月	火	水	木	金
内科	午前 診察	1診	高橋	三木	竹中	田中	謝
		2診	田中	高橋		謝	三木
		3診				謝 (EXA)	
		検査 (胃カメラ)	竹中(ドック)	竹中(ドック)		竹中	森田/竹中 (ドック)
	午後 診察	1診	三木	謝	田中	高橋	
		2診		高橋			
検査 (大腸)						森田	
外科	午前 診察	尾崎	(予約診察)	尾崎	金子	尾崎	
	午後 検査 (超音波)		尾崎		尾崎		
産婦 人科	午前 診察	阿江	山本	阿江	福永	阿江	
	午後 診察		福永		山本		
小児 科	午後 診察	新生児		吉田 PM2:00～3:00			
	小児科			吉田 PM3:00～4:00		田口 PM2:30～4:00	
眼科	午前 診察	港	予約検査	港	港		
	午後 検査	予約検査		予約検査	予約検査		

平成18年度職員募集のお知らせ

《正規職員》

試験職種	採用 人数	試験科目	受験資格	受付期間	試験日と会場
歯科衛生士	1名	教養試験 作文試験 面接試験 身体検査	歯科衛生士免許取得者または来春歯科衛生士免許取得見込の者（いずれも昭和52年4月2日以降に生まれた者）	平成17年11月14日(月) ～平成17年12月2日(金)	平成17年12月16日(金) 公立豊岡病院組合 統轄管理事務所 第1会議室

※募集要項の配布期間は、平成17年11月1日(火)から平成17年12月2日(金)までです。

【問合せ先・募集要項配布場所】

公立豊岡病院組合統轄管理事務所総務部人事課

〒668-8501 兵庫県豊岡市戸牧1094番地 電話0796-22-6111 内線2103、2113

公立出石病院からのお知らせ

★ 整形外科を再開します!!

医師の退職にともなって休診となっておりました整形外科外来を9月2日から再開しています。担当医師は、新進気鋭の西島毅志医師です。週1回の診察ですが、できるだけスムーズに受診していただけるように配慮いたします。

* 診察日 毎週金曜日
 * 受付時間 [午前診察] 8:30から11:30
 [午後診察] 13:00から15:00
 * 担当医師 にしじま つよし 西島 毅志 医師

★ 乳腺外来と肛門外来を始めます!!

9月5日から毎週月曜日に、新たに乳腺と肛門の専門外来を始めます。乳腺外来では超音波検査と細胞診を使って診断します。肛門外来では、肛門鏡検査や内痔核処置などをその場で行い、日数のかかる疾患とそうでない疾患とを分けて治療いたします。どちらも、今後皆様のご要望に応えられるよう発展させていきたいと願っておりますので、ご意見ご要望をお寄せいただければ幸いです。

* 診察日 毎週月曜日
 * 受付時間 13:30から16:00
 * 担当医師 あおき たかふみ 青木 孝文 医師

(問い合わせ先：公立出石病院
 電話 0796-52-2555)



新任医師紹介

平成17年7月2日から10月1日までに新たに職員になりました!!
 よろしくお願いたします。(採用順)



豊岡病院 総合内科
かなもり きよのぶ
 医長 金森 斎修



豊岡病院 形成外科
ますだ こうじ
 医員 増田 鋼治

退職医師紹介

お世話になりました!

7月14日 豊岡病院 形成外科 おくむら よしゆき 奥村 慶之
 8月31日 豊岡病院 呼吸器科 たむら くにひろ 田村 邦宣
 9月30日 日高病院 内科 せとぐらまさたろう 瀬戸口正東

異動医師紹介

組合内病院での医師の異動をお知らせします。

9月1日 豊岡病院 呼吸器科へ みむら れいじ 三村 令児 (和田山病院兼日高病院)
 10月1日 日高病院 内科へ たかはし ひでお 高橋 英雄 (豊岡病院)
 10月1日 日高病院内科兼豊岡病院消化器科へ たけなが あつお 竹中 淳雄 (豊岡病院)
 10月1日 豊岡病院 眼科へ ささだ のりこ 笹田 徳子 (豊岡病院兼和田山病院)

未来の医療を担う、医師の卵集う!

去る8月12日、公立豊岡病院組合医師修学資金貸与医学生を対象にした病院見学会を開催しました。この見学会は、「新豊岡病院の見学・先輩医師との交流を通じ、将来の自分のイメージを高めてもらうこと」を目的にしたものです。

今回は、医学生9名の方に参加してもらい、冒頭で、竹内医療監(豊岡病院長)、病院組合の栃下理事から、学生の間に勉学以外の様々なことにもチャレンジして欲しいなどのアドバイスがありました。その後、新豊岡病院の施設見学、初期臨床研修プログラムの説明、先輩医師との懇談会を行いました。特に先輩医師との懇談会では、活発な意見交換が行われ、参加した医学生からも「勉強に対する意欲が湧いてきた」「自分の将来像が浮かんできた」と好評のうちに終了しました。

今後も医学生の皆さんが、不安無く故郷但馬の地域医療に従事してもらえるよう、病院見学会や研修プログラムの充実を図っていきます。平成18年度も医師修学資金貸与医学生を募集する予定ですので、身内の方やお知り合いの中に、但馬地域の高等学校3年生や卒業生の方で来春医学部に進学をお考えの方がいらっしゃいましたらお知らせください。ご協力をお願いします。



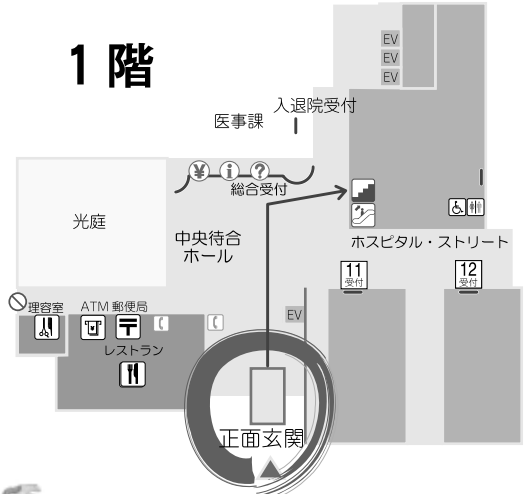
(連絡先) 総務部人事課 TEL (0796) 22-6111(代)

公立豊岡病院

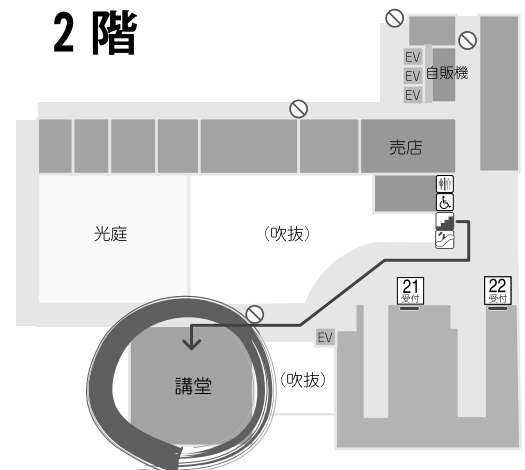
第7回市民健康講座開催!

- 主 催：公立豊岡病院
- 協 賛：豊岡市・豊岡市健康をすすめる会
- 日 時：平成17年11月12日(土)
 受付時間 午後1時から
 講座予定時間
 午後1時30分～5時まで
- 会 場：公立豊岡病院 2階 講堂(右図参照)
- 入場料：無料
- 申込み：不要(当日直接ご来場ください)

*色々な病気について、専門医が
わかりやすく説明いたします



正面玄関からお入りください



こちらが会場となります

第1部	午後1時40分から	○泌尿器科の内視鏡手術について	泌尿器科	瀧	洋二
		○日頃よく見られる 不整脈について	循環器科	石田	明彦
第2部	午後3時05分から	○乳がん健診のすすめ・新制度の導入	外科	金子	巖
		○アスベストと健康被害について	呼吸器科	三村	令児
個別相談	午後4時20分から	*ご希望の方は、演者の医師が個別に相談に応じます。			

編集後記

今年で7回目を迎える市民健康講座ですが、昨年は台風23号の影響で中止いたしましたので、第7回のご案内としては2回目となります。日頃抱えておられる病気に対する悩み・相談も受け付けておりますので、是非お立ち寄りください。多くのおみなさまの御来院をお待ちしております。

◀編集委員 Y▶

◇発行 公立豊岡病院組合 ◇〒668-8501 豊岡市戸牧1094 ◇TEL 0796-22-6111(内線2111)

◇URL : <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/> ◇E-mail : kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp